

官民合同で海難防止合同パトロール 海難防止への関心を高めて安全を確保する

伊万里湾で、伊万里海上保安署とNPO法人伊万里湾小型船安全協会が、海難救助訓練とパトロールを行いました。これは、小型船舶などの海の事故を防ごうと、本格的なマリンレジャーシーズンの到来を前に毎年行われているものです。この日は、巡視艇『ゆみかぜ』やシーバード伊万里の水上バイクなどが山代町久原を出発し、鷹島肥前大橋までをくまなくパトロールしました。



4.29

↑ 海上で動けなくなった小型船舶の救助を想定した訓練がありました

全障スポリハーサル大会・フライングディスク競技 それぞれの思いをのせて投じたディスク

国見台陸上競技場で、第23回全国障害者スポーツ大会『SAGA2024』リハーサル大会フライングディスク競技が開催されました。この大会は、10月に開催される第23回全国障害者スポーツ大会『SAGA2024』の佐賀県代表選手選考会を兼ねて行われ、スローの正確性を競うものと飛距離を競うものの2種目で、市内外から出場した多くの選手が出場権をかけて競い合いました。



4.28

↑ 5m や7m 離れたところから直径91.5cmの円を狙って、通過した数からスローの正確さを競う種目『アキュラシー』

滝川内地区で『つつじ祭り』開催 つつじと絶景が魅力の公園で手作りの祭り

東山代町の玄海国定公園竹の古場公園で『つつじ祭り』が開催されました。これは、地域が誇る約1万本のつつじを多くの人に見てもらおうと、滝川内地区が毎年こどもの日に行っているものです。この日は、つつじの花こそ見頃を過ぎていたものの、バーベキューや地元で採れた野菜の販売のほか、カラオケ大会やピンゴゲーム、明星太鼓、琉球太鼓の演奏などがあり、会場は大きな盛り上がりを見せていました。



5.5

↑ 小気味よいリズムと笑顔で、観客を巻き込みながら会場に一体感を与える演奏を披露した琉球太鼓

ホッケー男子日本代表との練習試合 国内トップレベルのプレーを体感

伊万里ホッケーフィールドで、SAGA 2024 ホッケー競技の成年男子・少年男子チームが、ホッケー男子日本代表と練習試合を行いました。これは、日本代表が5月に開催された国際大会を前に市で合宿を行ったもので、佐賀県の強化選手たちは国内トップレベルの技術やスピードに必死に食らいついていました。また、この日は県内の小・中学生を対象としたホッケー教室も行われました。



4.27

↑ 佐賀県チームの選手たちからプレッシャーを受けながらもボールをキープする日本代表 藤島来葵選手(右から2人目)